



横浜訓盲学院 だより

第67号 (2026年7月号)

2026年6月30日発行

〒231-0847 横浜市中区竹之丸181番地 URL : <http://kunmou.jp/>

代 表 TEL:045-641-2626 FAX:045-641-2627 E-mail : jimu@kunmou.jp

普通部 (直通) TEL/FAX:045-662-1710

理療科 (直通) TEL/FAX:045-662-1833

より充実した教育実践とその発信をめざして



学院長 星 祐子

昨年度に引き続き、学院長を務めます。どうぞよろしくお願いいたします。

先だって、全国盲学校長会で調査していた全国の盲学校67校の在籍者数が共有されました。982学級、幼児児童生徒数は1979名でした。昨年度は、1025学級、2076名でしたので、100名程の減少です。幼児児童生徒数が最も多い学校は142名、最も少ない学校は5名となっています。20名以下の学校は33校になり、約半数となっています。また、全在籍者数に占める重複学級在籍者率は、小学部で52.4%、中学部で44.5%、高等部では40.9%となっており、「少人数の中で、多様な障がいや困難のある子どもたちの教育をいかに充実させていくのか」といった課題を有していることが鮮明になっています。

本学院は、全ての障がいのある子どもたちの就学を制度化した1979年の養護学校義務制の10年以上前の1968年に、普通部において視覚重複障がいの子どもの教育に着手し、一貫して視覚重複障がい教育に取り組んできました。その実践の蓄積と知見を広く発信していくことの責任と必要性を実感するとともに、発信していくためにも、授業・教材研究、教育実践のまとめといった取組の中で、教職員集団としての力量を高めていくことが大事であると考えております。さまざまな形で取組を発信する予定ですが、2月には「教育実践研究協議会」を開催し、本学院の教育活動の様子をご覧いただくとともに、実践報告や研究協議の場を設けたいと考えております。

改めまして、今年度も皆さまのご理解とご支援の程どうぞよろしくお願いいたします。



「心の清い人々は、幸いである、その人たちは神を見る。」

マタイによる福音書 第5章8節

《7月の聖句》 心の清い人々は、幸いなことです。

入学式

4月8日(水)、晴れやかな青空に桜の花びらが舞う中、令和8年度の入学式が執り行われました。

今年度は、幼稚部1名、小学部1名、中学部2名、高等部普通科4名、高等部専攻科生活科4名、高等部専攻科保健医療科1名、高等部専攻科理療科1名、合計14



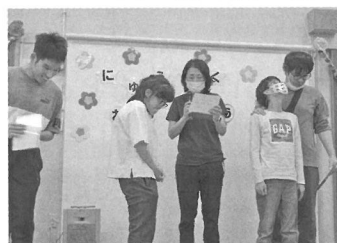
名の幼児・児童・生徒が本学院に入学しました。

入学式では新入生の皆さんの少し緊張した面持ちながら、これから始まる学院生活への期待に胸を膨らませている様子が伺えました。新入生代表の「みんなを笑顔にしたい」の言葉の通り、学院での生活が笑い声にあふれ、誰もが安心して過ごせる場所になるよう教職員一同全力でサポートして参りたいと思います。

新入生の皆さんのご入学を心よりお祝い申し上げます。



入学おめでとう会



5月11日(月)に、普通部で入学おめでとう会が行われました。

今年度入学した友だちや、各学部の新一年生をみんなで歓迎しました。司

会は高等部の生徒が務め、立派に進行してくれました。

それぞれ名前を呼ばれると前へ出て、名前と今年度がんばりたいこと、目標などを発表しました。そして、写真と点字等でメッセージが綴られた“おめでとうカード”を渡されると、一段と誇らしげな表情で喜ぶ姿

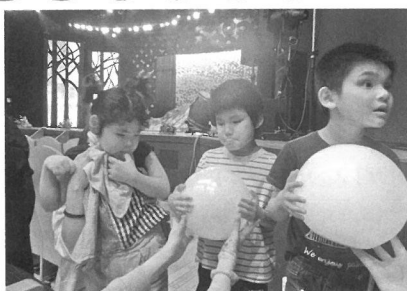
がみられました。在校生も、新しい友だちに大きな拍手を送っていました。

最後は「ずっとずっとよろしくね」の歌に合わせ、学部を超えて隣り合う友だちと手をつなぎ、みんなで踊りました。今日からみんなずっとずっと訓育学院の友だちですね。



ミュージカル鑑賞

5月22日(金)、主催者一般法人わらび座様の招待により、普通部24名でイーハトーブシアター「真昼の星めぐり」というミ



ュージカルを鑑賞してきました。

このミュージカルは視覚に障がいのある子どもたちも楽しめるよう音声解説があったり、鑑賞マナーゆめの上演時間が設定されていたり、誰もが楽しめるも

のになっていました。

ミュージカルを初めて鑑賞する子どもも多く、音楽や照明、俳優さんの演技に引き込まれ、物語の世界に包まれる時間になりました。

また子どもたちは光の出るボールを膝に置き、演出にも協力しました。最初は緊張していた様子の子もたちが、ミュージカルが終わると楽しそうに物語の話をしており、とても充実したひと時を過ごすことができました。



◎2026年度の主な行事予定◎

- 7月** 22日(水)～8月25日(火) 夏休み
- 8月** 26日(水) 授業開始
- 9月** 26日(土) 創立記念日(創立137周年)
- 10月** 2日(金) 移動動物園
7日(水) 前期終業式
8日(木) 理療科 遠足
8日(木)～9日(金) 秋休み
13日(火) 後期始業式
24日(土) 運動会
25日(日) 運動会予備日
- 11月** 7日(土) 理療科 オープンキャンパス
14日(土) PTAバザー
17日(火)～20日(金) 普通部 学校公開
- 12月** 2日(水) 普通部 第1次入学検定
19日(土) クリスマス礼拝・祝会
25日(金)～1月7日(木) 冬休み

土踏まずを押して
夏場を乗り切ろう

梅雨明けが待ち遠しい季節になりました。これから夏の暑い季節を迎えますが、夏は気づかぬうちに身体への負担も多くなり、また食欲にも影響が出やすい季節でもあります。

食事に関わる身体の部位で思い浮かぶのは胃腸ではないでしょうか。胃腸は日々の食事の栄養を吸収し、全身に送り、身体活動を支える上で重要な部位です。しかし、夏の暑さや湿度の影響を受けやすい部位でもあります。そんな中、少しでも胃腸の働きを整えるため、昔から足の裏、特に土踏まずを刺激すると胃腸の働きを助けられると言われています。

足の裏には身体の各臓器に対応した反射区と呼ばれる所が存在し、実際に対応している部位を刺激すると胃腸の動きが活発になったりすることがあります。

自分の意志では胃腸を動かすことができませんが、足の裏を指で押したり、ボールを踏んだりすることで胃腸の働きを整え、夏を乗り切るためのセルフケアとして取り入れてみてはいかがでしょうか。



視覚障がい



「視覚障がいをサポートする拡大読書器」

拡大読書器は、視覚に障がいのある方が文字や画像を見やすくするための支援機器です。主な機能として、文字の拡大や縮小、白黒反転、コントラスト調整、読み上げなどの機能があります。

文字を画面に大きく表示することはもちろんですが、従来のルーペよりも高倍率で広い視野を確保でき、文字のゆがみなども少ないので、読みやすさと疲れにくさが向上します。機種によっては教室の黒板や、遠くの看板も確認することができます。

機種としては、テレビのような据え置き型、タブレットやスマートフォンサイズで、カバンに入れて持ち運びできるサイズの物もあります。

また、音声読書器といって文字をカメラで撮影し、音声に変換して読み上げる機能を持つ機器もあります。この機器は、全盲の方や目で見ることがむずかしい方でも書類を確認することができます。

購入や使用の際は、用途や視覚の状態に応じて適切な機種を選ぶことが重要です。

臨床実習のご案内

当学院の理療科では、授業の一環として、あんま・マッサージ・指圧および、はり・灸の臨床を行っています。是非ご利用下さい。



料金 一律 1,000円 時間 前半10:00～
(各50分ずつ) 後半11:00～

◆ご予約はお電話で! 当日の朝 8:50～9:15

電話 090-9009-5882

◆お問い合わせは理療科まで

電話 045-662-1833

★あんま・マッサージ・指圧・はり灸★ [月・水・金曜日]

2025年度(令和7年度)

賛助金・寄附金並びに寄贈品・ご招待等の御礼

平素より、本学院の視覚障がい教育にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

2025年度(2025年4月1日～2026年3月31日)における皆様からの賛助金・寄附金並びに各種ご招待は、下記の通りとなりましたので、ご芳名を掲げ感謝申し上げますとともに御礼申し上げます。

〔賛助金〕ご芳名(50音順、敬称略)

(個人)

青木小枝、秋谷実、秋山修一(秋山眼科医院)、楠木勇、荒井勝彦、吉岐良夫、石井和子、和泉直幸、稲村茂、今村創太、今村謙、岩本日出雄、江藤潔、江花辰実、太田裕子、大滝知秀、岡村由理、小笠原啓、樺木けい子、貝嶋麗奈、加古結子、堅田浩巳、片山恵美子、片山哲雄、寒長茂、菊地百合子、菊地瑞乃、木嶋利一、木村朋子、桐山利恵子、久貝壽之、公文道幸、小菅訓子、小林誠治、小林剛、小見山浩美、佐藤正幸、佐藤裕一、佐藤良徳、雑賀えり子、笹野信治、新川馨、鈴木幸子、平良愛香、滝沢秀安、武田和久、田中純子、田中房子、田沼圭介、田村英子、土屋博、土屋光芳、寺島修、徳永一好、徳永ますみ、中澤潤子、ネルソン橋本ヘンリー、橋本敬子、長谷川光正、早水利行、樋口和良、平原靖晃、藤森和子、古川千鶴、星登志雄、細田道子、松尾三恵子、松浦勝治、松浦利文、丸山恵子、光武アツ子、光武次郎、水谷年江、宮崎進、武藤嶺子、棟広隆、森田厚、矢島保道、矢野栄子、山本与志春、吉澤美智子、吉見華歩、渡辺千春、渡部清

(教会関係)

キリスト教保育連盟神奈川部会、久里浜教会教会学校、宗教法人基督兄弟団横浜教会、チャーチ・オブ・ゴッド川崎キリスト教会、戸塚ルーテル教会、日本キリスト教会横浜海岸教会、日本基督教団浦和東教会、日本基督教団海老名教会、日本基督教団銀座教会、日本基督教団港南希望教会、日本基督教団清水ヶ丘教会、日本基督教団新丸子教会、日本基督教団武山教会、日本基督教団田園江田教会、日本基督教団田園調布教会、日本基督教団豊島岡教会、日本基督教団横浜中田教会、日本基督教団西千葉教会、日本基督教団松戸教会、日本基督教団向河原教会、日本基督教団元住吉教会、日本基督教団横浜磯子教会、日本基督教団横浜指路教会、日本基督教団六角橋教会、日本ホーリネス教団辻堂キリスト教会教会学校、野毛山キリストの教会、三崎町教会みさき基金、横浜山手キリスト教会

(学校関係)

青山学院初等部、青山学院幼稚園保護者会、厚木幼稚園、伊勢原幼稚園、かえて幼稚園、霞ヶ丘幼稚園、一般財団法人神奈川県私立中学高等学校協会、上星川幼稚園、学校法人関東学院、関東学院小学校、関東学院六浦小学校、関東学院のびのびの園、関東学院六浦中学校高等学校、鶴沼めぐみルーテル幼稚園、相模翠ヶ丘幼稚園、桜ヶ丘幼稚園、捜真小学校、捜真小学校PTA、捜真女学校中学部・高等学部、ドレーバー記念幼稚園、日本聾話学校、宮の台幼稚園、のぞみ学園、フィッシャー幼稚園、横須賀学院、横浜愛隣幼稚園、横浜英和学院、横浜学院、横浜学院幼稚園、横浜訓盲学院PTA、横浜雙葉小学校、横浜雙葉中学・高等学校

(その他団体)

ILBS国際福祉協会、アサヒタクシー(株)、アंकベル・ジャパン(株)、(株)安藤・間、(有)今村塗装工業、(株)大山組建材、(株)加藤機器製作所、神奈川県眼科医会、神奈川韓国青年商工会、(株)協同ビルテック、(株)光電社、(株)小俣組、(株)コンセプト、(株)仁友社(MJデザイン研究所)、東洋観光(株)、(株)HASC事業団さくら訪問マッサージ、(株)松本木工、豆口台上町会、円徳建工(株)、宮崎ピアノ工房、(有)ヤマキ文具店、(株)ユニック、YOKOHAMA BELLライオンズクラブ

〔特別寄附金〕(50音順、敬称略)

ILBS国際福祉協会
公益財団法人愛恵福祉支援財団
公益財団法人ウェスレー財団
公益財団法人みずほ教育福祉財団

《賛助金》9,262,284円

《特別寄附金》1,814,280円

《合計》11,076,564円

〔現物寄附〕(50音順、敬称略)

●2024年度理療科卒業生(木製トレイ 1個)

〔その他寄贈品〕(50音順、敬称略)

赤堀智見、(株)朝日学生新聞社、ウエイストヨタ神奈川、社会福祉法人桜雲会、一般社団法人霞会館、金沢大学附属特別支援学校、関東学院六浦小学校、社会福祉法人暁雲福祉会、熊本大学サークルSoleil、サントリービバレッジソリューション、公益財団法人すこやか食生活協会、(株)ゼネラルアサヒ、(株)泰山園、田中房子、TBSラジオ総合戦略局編成戦略部、NPO法人テクたまご、点字学習者を支援する会、東京ガス(株)、豊橋ともしび会/点工房、(株)ニッポン放送、公益財団法人日本テレビ小嶋文化事業団、社会福祉法人日本点字図書館、日本放送協会、社会福祉法人日本盲人福祉委員会、社会福祉法人日本ライハウス情報文化センター、ねむの木学園、発砲印刷やまゆりの会、合同会社バンビーノ、NPO法人藤枝光文庫、(株)フレアス、文化放送、毎日新聞社点字毎日、都城にここクラブ、餅月正雄、山下武信、除村健俊、公益財団法人横浜市緑の協会、(株)横浜DeNAベイスターズ、ロクスタンジャポン(株)、六点的会、若葉高等学園、ワコール労働組合

〔公演・体験等〕(50音順、敬称略)

●神奈川フィルハーモニー管弦楽団 (カルテット訪問コンサート)
●資生堂ジャパン(株) (ガイドメイク講座)
●横浜マリノス(株) (サッカー教室)

〔ご招待〕(50音順、敬称略)

●公益財団法人神奈川芸術文化財団 (KAATキッズ・プログラム)
●東京海上フィルハーモニックオーケストラ (定期演奏会)

●ご協力をお願い●

(2026年度 賛助会員)

私どもの視覚障がい教育にご理解いただき、ご支援下さる団体・個人の方々の賛助会員を募らせていただいております。よろしく願い申し上げます。

【年会費】法人(1口)10,000円/個人(1口)1,000円(口数は問いません)

【お支払い方法】・郵便振替[加入者名]学校法人横浜訓盲学院(口座番号00200-5-40861)
・現金

【その他】会費以外に寄附金も有難くお受けいたします。

【お問い合わせ】横浜訓盲学院 事務部 TEL.045-641-2626